

「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」
第1回リーダーミーティング 開催概要

○日時：令和5年9月14日（木）10：00～12：00

○場所：ホテル国際21 2階「弥生」（オンライン併用）

○出席者（氏名五十音順・敬称略）

24名（会場21名、オンライン3名）

相場 はるか	ゴコー電工株式会社	代表取締役社長
阿部 守一	長野県	知事
碓井 稔	セイコーエプソン株式会社	取締役会長（オンライン）
太田 寛	安曇野市	市長
小川 修一	千曲市	市長
小野 大輔	信濃化学工業株式会社	代表取締役
臥雲 義尚	松本市	市長
春日 孝之	NiKKi Fron 株式会社	代表取締役社長
金子 ゆかり	諏訪市	市長
久保田 一臣	株式会社タカチホ	代表取締役社長
小泉 俊博	小諸市	市長
霜鳥 光	株式会社キャリアトラスティング	代表取締役
野村 高城	野村ユニソン株式会社	代表取締役社長
花岡 利夫	東御市	市長
間瀬 一郎	長野県商工会連合会	会長
松下 正樹	株式会社八十二銀行	頭取
丸山 将一	エムケー精工株式会社	代表取締役社長
向山 孝一	KOA 株式会社	取締役会長（オンライン）
森川 英樹	コトブキ通商株式会社	代表取締役社長
山浦 正貴	株式会社ヤマウラ	代表取締役社長
山村 弘	坂城町	町長
湯本 隆英	中野市	市長（オンライン）
吉澤 浩一郎	株式会社守谷商会	代表取締役社長
吉田 寧裕	吉田工業株式会社	代表取締役社長

○概要

1 開会挨拶 阿部 守一（長野県知事／発起人）



阿部知事から、「女性・若者から選ばれる県づくり」を長野県総合5か年計画の中でも大きなテーマとして位置付けており、長野県の現状を踏まえ、女性が働きやすい社会、仕事と家庭の両立が当たり前の働き方の実現に向けて、本会の活動を通じて組織のリーダーと問題意識や方向性を共有し、全力で取組を進めていくとの発言がありました。

2 趣旨説明 事務局（長野県県民文化部人権・男女共同参画課）

3 基調講演及びクロストーク

（1）基調講演

・演題：女性から選ばれる企業・自治体に！なぜ変革が必要か？どう実践するか？
～2000社のコンサル事例をもとに～

・講師：小室 淑恵 氏（株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長）【オンライン】



小室氏から、具体的なデータやコンサル事例を示しながら、「育児・介護者だけを対象とする『ワーク・ファミリーバランス』ではなく、全従業員を対象とする『ワーク・ライフバランス』を進める必要がある」、「勝てる働き方のルールは人口構造で変わり、現在の『人口オーナス期』においては男女両方から選ばれ、なるべく短時間で働き、多様な人材を集めることである」などのお話がありました。

その上で、「労働力人口が減少する中でも、育児・介護中の男女も活躍できる組織は強い。限られた人員と時間でも、健康でパス回しが上手く、定着率の良さ、モチベーションの高さ、成長の速さで勝てるチームを作るのが新しいマネジメントではないか」との提言をいただきました。

(2) クロストーク

登壇者（氏名五十音順）

- ・阿部 守一（長野県知事／発起人）
- ・金子 ゆかり 氏（諏訪市長）
- ・小室 淑恵 氏（株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長）【オンライン】
- ・丸山 将一 氏（エムケー精工株式会社代表取締役社長／発起人）【進行役】



自組織における取組状況や苦勞していること、課題解決のための方策等について意見が交わされました。その中で、丸山氏からは「女性の県外流出は継続、管理職比率は改善傾向、といった状況がなぜ生じているのか、リーダーの正しい認識が必要」、阿部知事からは「リーダーが問題意識やアプローチをそもそも誤ると、全然違う方向へいってしまうので、女性や若者を含めたフラット

な意思決定や意見の吸い上げが大事」、金子氏からは「審議会などの委員の女性割合が目標に達しない登用は認めないこととする予定であり、強いやり方をしながら先行事例を作ることが必要」との発言がありました。

また、小室氏からは「トップが徹底して全従業員の働き方にコミットして変えていくこと。そこをサポートすることで、女性が本気で上を目指したいと思う環境、女性に選ばれる職場をつくるというところからステップを踏んでいってほしい」とのコメントがありました。

4 意見交換

(1) グループごとの意見交換



6つのグループに分かれ、自組織の「行動宣言」を発表、共有するとともに、基調講演やクロストークの内容を踏まえて、今後自組織や本会で取り組むべきこと等について意見交換を行いました。

(2) グループからの発表



各グループの代表者から、「制度や仕組みづくりだけでなく、雰囲気づくりが大事」「本人だけでなく周りのサポートも重要」「本会を通じて成功事例を学びたい」「社会に適合し、イノベーションを起こすためには、ダイバーシティを重視する組織づくりが重要」などの意見が出されました。

5 閉会挨拶 太田 寛 氏（安曇野市長／発起人）



太田氏から、講師の小室氏、クロストークの登壇者、出席者への感謝の言葉とともに、本会の活動の輪を広げ、長野県が女性が活躍できる場として選ばれていくことを期待するとの発言がありました。

6 写真撮影

